

マルコウ産業商品の放射能測定

2012年1月26日15時より放射能測定を行った。

測定場所 マルコウ産業工場

測定者 産業技術センター 主任研究員 伊藤 賢次 技師 棚橋 伸仁

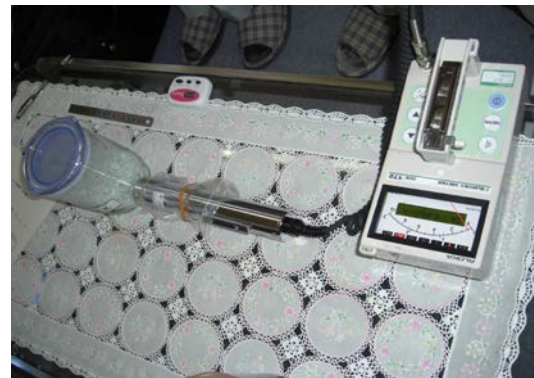
測定物 M炭マット・KMK・Mカル・高温炭



測定商品

左から 高温炭・Mカル・KMK

後ろ M炭マット



KMK測定風景

測定器 シンチレーション式サーベイメーター
測定の針は0.04を示す



Mカル測定風景

測定は、一つにつき5回行う。



高温炭測定風景

測定は高温炭から5ミリ離し10秒測定

◎マルコウ産業の商品素材に対して、放射能測定を行った。

◎2012年1月26日 15時よりマルコウ産業の工場において測定した。

◎測定商品 M炭マット・KMK・Mカル・高温炭の測定を行った。

◎各測定商品を、前・後・右・左と無にも無い状態で測定。

◎1商品に対して5回測定を行い、測定商品の前、後、右、左の平均値で判断する。

◎測定結果

	前	後	左	右	バックグラウンド
M炭マット	0.05	0.04			0.05
KMK	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05
Mカル	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05
高温炭	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05

(世界基準)

※自然界の年間放射線量 2.4ミリシーベルト 一時間に換算すると0.27マイクロシーベルトになります。

測定の結果世界基準の0.27マイクロシーベルトより下の0.04~0.05マイクロシーベルトになりました。